

2020年度第2回教育課程編成委員会 議事録

日 時 2020年12月9日(水) 14:00~15:40

場 所 愛仁会看護助産専門学校 会議室 (Zoomにて開催)

出席委員 公益社団法人大阪府看護協会 会長 高橋弘枝
一般社団法人日本看護学校協議会 副会長 鳥井元純子 (池西静江会長 代理)
社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院 院長 松森良信
社会医療法人愛仁会 井上病院 看護部長 西原伸美
愛仁会看護助産専門学校 学校長 清水富男
愛仁会看護助産専門学校 副学校長 台野悦子
愛仁会看護助産専門学校 看護学科 教育主事 真島久美子
愛仁会看護助産専門学校 看護学科 教育主事 増本綾子
愛仁会看護助産専門学校 助産学科 教育主事 大石有香
愛仁会看護助産専門学校 事務部長 松田孝緒 (司会)
愛仁会看護助産専門学校 事務 川口璃子 (書記)

議事次第

1. 学校長挨拶

学校長から開会の挨拶がなされた。

2. 2020年度第2回テーマ「カリキュラム改正に向けて～新カリキュラム(試案)について～」

真島教育主事・増本教育主事から資料について説明がなされた。

現在、カリキュラム改正に向けたプロジェクトチームを立ち上げ、2020年4月よりプロジェクト会議を行っている。教育理念：自主性と和の精神、教育目的：高い倫理観と使命感をどのように教育内容に入れるか検討している。教育目標と看護師に求められる実践能力と卒業時の到達目標を検討し、ディプロマポリシーを卒業生像として作成している。

I. 看護学教育内容の検討について

II. 実習計画について

III. 授業計画について

IV. カリキュラムデザインについて

V. 卒業時アンケートについて

3. 意見交換は以下の通りである。

I. コロナ渦での看護基礎教育について

- ・実習できないことが問題になっている。看護協会、看護学校協議会、看護系大学、行政、看護学校の5者で教育側、臨床側、学生側の統一したガイド作成に動いており、実習にて何を学ばせるか明確にしなければならない。改めて、臨床実習の価値について再確認している。
- ・臨床実習の価値を再確認し、学生を受け入れることで病院の質を保つことができるため大事である。カリキュラムの改正の意義や内容を臨床に浸透させていかなければならないと再認識した。

- ・実習できない施設があったが、法人内の別施設で新たに受け入れをしていただき、法人内に実習施設を持っている強みを再認識した。

II. 学会の Web 開催について

学会については、ライブ開催も必要だが、Web 開催することによって、プログラムごとの視聴数がわかりやすく、評価がしやすいメリットがある。

III. 看護師の受給バランス 介護系、訪問看護に向けた就職について

看護師の受給バランスについては、医療現場を一般の方に伝え、看護師をいかにブランディングしていくのが大切である。看護学校、看護大学、病院を含めて活動していけたら良い。

次回会議予定

日時 2021年7月第2週（水曜日）14時～16時

場所 愛仁会看護助産専門学校 会議室

以上